

# 『時事直言』 No.1762 2025年9月24日

[HP] <http://chokugen.com/>

[FAX] 03-3956-1313

[mail] [info@chokugen.com](mailto:info@chokugen.com)

[X(旧 twitter)] [t\\_masuda2019/](https://twitter.com/t_masuda2019) [Youtube] 増田俊男チャンネル/

[instagram] [t\\_masuda2019/](https://www.instagram.com/t_masuda2019/)



時事評論家 増田俊男

## 習近平を泣いて喜ばすトランプ

トランプは、戦後アメリカが主導した民主主義、自由貿易、国際協調主義を破壊し、民主主義制度の司法、行政、立法の三権分立を否定、全権を掌握することに成功した。

司法は、連邦最高裁の判事 9 名中 6 名をトランプ派。

行政トップとしての大統領権限を乱用、気に入らない官僚を解任し、自分に忠実な者を重要ポジションに任命するなど正に行政私有化である。

8月1日の雇用統計の数字が気に入らないと言って統計局長を解任し、自分に従う者を任命する。

立法機関の議会は両院ともに共和党が過半数だからトランプのいいなり。

政府から完全独立していなければならない中央銀行 FRB のパウエル議長がトランプの言う通り利下げをしないと解雇すると言って脅し、パウエル議長が業務上明らかな間違いでもしない限り、たとえ大統領と言えども解任出来ないことを知ると、今度は FRB 本部の改装工事で不正があるなどと言ってパウエル議長を提訴する。

さらにバイデン前大統領が任命した黒人のクック FRB 理事の自宅購入に不正があるなどと粗探しをして辞任に追い込もうとする。

FRB の投票権のある 7 名中トランプ派は 3 名だが、欠員補充でトランプ派が 1 名加わったので 9 月の FOMC は 0.25% の利下げを決めた。

欠員補充には大統領経済諮問委員会委員長のミランが現職のまま FRB 理事になったが、これは明らかにコンフリクト・オブ・インタレスト違反。

FRB はドルを発行する側、政府はドルを使う側だから、売り手と買い手のように利害が相反する。利害相反する者が双方の利益を代表することは犯罪的行為である。

正にトランプは「朕は法なり」の独裁者である。

世界中がトランプを独裁者として非難しているが、非難を露わにする指導者がいるとその国に 100% の関税を掛ける。

だから世界は刃物を持つ狂人を恐れて苦々しく我慢している。

アメリカが世界の消費大国、輸入大国であることと、世界最大の軍事大国であることを武器として、一方的に貿易相手国に関税を掛け、その関税収入で破綻状態にある財政を健全化し、さらに対米投資と Buy America 強要する。

一方、一日 3,000 人摘発のノルマを課し、不法移民の国外追放を進めている。

また最近 H-1B ビザと言う高技能者に与えられるビザ取得手数料を今までの約 1,000 ドルから 10 万ドルに引き上げた。

さらにグリーンカードと言われる永住権の手数料を\$1.5 ミリオン、約 2 億 2,000 万円に引き上げた。

トランプは安全保障上アメリカの重要技術は外国人に共有させないと言う。

これにより①優秀な海外技能者のアメリカでの就職が難しくなり、②MBA 留学生がいなくなり、③アメリカの企業は海外の優秀な人材を確保出来なくなる。

イーロン・マスク(テスラ CEO)はシリコンバレーで活躍している優秀な人材はほとんど外国人技能者だ、これではアメリカの命であるイノベーションが死んでしまうとトランプを非難している。

シリコンバレーの外国人高技能者の割合は、インドが圧倒的に多く 70%、中国が 10%である。

アマゾンの高技能者はほとんど H-1B ビザで就職した者である。

アマゾンの CEO は今後人材確保に問題が生じ、死活問題だと言っている。

一方中国は、積極的に外国人高技能者の受け入れを進め、住宅等生活支援や外国人技能者の為の奨学金制度拡充等で、アメリカを追われた優秀な人材を積極的に受け入れている。

習近平は「製造 2035 年」で、2035 年までに高度ハイテク技術でアメリカを抜き、消費世界一、軍事力世界一を目指している。

トランプは関税政策で世界をアメリカから遠ざけ、中国へ接近させ、経済の命である自国のイノベーションを阻害して、中国のイノベーションを支援している。

トランプのアメリカファーストはチャイナファーストに貢献している。

「トランプよ、ありがとう」と泣いて喜ぶ習近平！

## 好評先行受付中！増田俊男の小冊子 Vol.152

### 『戦後 80 年のアメリカと日本』

現在増田俊男の小冊子 Vol. 152 は**好評先行受付中**です。

内容は、**\*戦後 80 年の歴史に終止符を打つアメリカ \*トランプと習近平の米中冷戦：子供と大人の喧嘩 \*第三次世界大戦と新しい世界秩序：習近平の腹の内 \*アメリカがイギリスになる時：ドルがローカル通貨になる時 \*日本は「待てば海路の日和かな」：何もしない最良戦略 \*日本人は恵まれた民族**です。価格は、**1冊 5,800 円(送料別)**。詳しいご案内、お申込みについてはマスタ U.S. リサーチジャパン株式会社 (FAX : 03-3956-1313、HP : <http://chokugen.com/> ) まで。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、  
事前にマスタ U.S. リサーチジャパン株式会社 (FAX : 03-3956-1313) までお知らせ下さい。

# 大好評配信中！特典プレゼント！ インターネット目からウロコの増田塾

皆様からのご要望にお答えし、動画にて「株式指南」を継続的に配信！  
是非、この機会にお申し込みください。

配信予定内容：

○損をさせない「早朝株式指南」

○本日の世界政治・経済情勢の裏（真実） など

【受講料】

A・1か月プラン 22,000 円（税込み）

B・6か月プラン ~~132,000 円~~→110,000 円（税込み）

C・12か月プラン ~~264,000 円~~→209,000 円（税込み）

【配信】不定期（1回10～15分程度、週3回程度予定）

【視聴方法】指定のURLから視聴用パスワードを入力し視聴。

※パスワードは毎回変わります。★いつでも繰り返し何度でも視聴可能。



クレジット決済対応中！ <https://www.musrjec.com/>

ご視聴方法：PC・スマートフォン・タブレット ※Youtubeの視聴環境が必要となります。

【必須】  
フリガナ

振込名義

【必須】  
名前

【必須】  
プラン

A プラン  
 B プラン  
 C プラン

【必須】

開始月

月分～

〒 -

※お申し込みプランへ✓をお願いします。

【必須】  
住所（会社・自宅）

会社名

【必須】  
TEL

FAX

【必須】  
e-mail

★パスワードはメール送信しますので携帯メールで受信する場合、  
セキュリティレベルが「強」では弊社からのパスワードのメールを受信出来ません。  
事前に必ず解除をお願いします。

【お振込先】適格請求書が必要な場合は□にチェックをお願いします。 □ 必要

みずほ銀行 池袋西口支店 当座 0106544 マスダユーエスリサーチジャパン（カ

※振り込み手数料はお客様負担となります。

※お振込み後のキャンセルは出来ませんので予めご了承下さい。

**FAX 送信先：03-3956-1313**

マスダ US リサーチジャパン株式会社

TEL：03-3956-8888 FAX：03-3956-1313

info@chokugen.com

12  
ヶ月  
プラン  
申込者  
には  
更新時  
に利用  
可能な  
特典  
(1万円分)  
プレゼント！